

ちょうふくじ  
⑦長福寺



すがた ちょうふくじ じょうどしんしゅう  
姿の長福寺は浄土真宗

じいん ねんまえ  
の寺院で、200年前に

おおくぼだいく た  
大窪大工によって建てられ

た、そう づく ほんどう  
た、総けやき造りの本堂で

はる うすべに はな  
す。春に薄紅の花がほころ

ほんどうまえ こうばい がつ  
ぶ本堂前の紅梅や、5月の

れんきゅう しんく はな さ さん  
連休に深紅の花が咲く参



どうわきの <sup>の</sup> と きりしま <sup>じゅれい</sup> 道脇の能登霧島つつじは、樹齡200年以上だそう  
です。

しんらんしょうにんぞう み あ <sup>かいだん</sup> 親鸞上人像を見上げながら、階段を上がってい

くと、<sup>ひだりがわ</sup> <sup>ほんどう</sup> <sup>ふる</sup> <sup>しょうろうどう</sup> 左側に本堂より古い鐘楼堂があります。お

そらく<sup>せきどうさん</sup> <sup>いちく</sup> <sup>い</sup> 石動山から移築されたものではないかと言  
われています。

すがた <sup>じしん</sup> <sup>ひがい</sup> <sup>おお</sup> 姿は、地震の被害が大きかつ

<sup>ちく</sup> <sup>ちょうふくじ</sup> <sup>しょうろうどう</sup> た地区で、長福寺でも鐘楼堂の

<sup>き</sup> <sup>そいし</sup> <sup>ねんつづ</sup> <sup>あさ</sup> 基礎石がずれ、65年続いた朝の

<sup>かね</sup> <sup>おと</sup> <sup>とだ</sup> 鐘の音が途絶えたそうです。

<sup>しゅうふく</sup> <sup>げつ</sup> <sup>ちいき</sup> <sup>ひと</sup> <sup>かんせい</sup> <sup>いわ</sup> <sup>おこな</sup> 修復され、3か月ぶりに地域の人と完成祝いが行

われました。<sup>ふっこう</sup> <sup>いの</sup> <sup>こ</sup> <sup>かね</sup> <sup>おと</sup> <sup>ひび</sup> 復興への祈りを込め、鐘の音が響きま  
した。

